

亀谷市長、57年度の施政方針説明



3月市議会で新年度予算と施政運営方針を説明する亀谷市長

春日市のことしの台所をまかなう57年度一般会計予算額は総額4億2千97万3千円で、はじめて4億円の大台にのり、また国民健康保険事業特別会計予算額は17億4千73万4千円、都市開発資金事業特別会計予算額は3千300万8千円を、さらに下水道事業特別会計予算額は17億6

千70万3千円をそれぞれ計上いたしました。亀谷市長は、3月定例市議会に、これらの予算案を提出するにあたって提案理由を説明、向う1年間の施政運営方針および市勢の展望につき、概要を次のとおり述べて、市政への取り組みに強い意欲を示しました。

私は、今日まで市民の参加と対話を基調とし、市民のための市政を基本理念とした行政を推進してまいりました。この間、数多くの課題に取り組み、市民福祉の向上と、市勢発展のための施策が実現を見ましたのも、ひとえに、議員各位のご指導、ご鞭撻と市民皆さんの暖かいご支援、ご協力のたまものと、心から感謝を申し上げる次第であります。さて、本年度は私が市政を担当させていただきまして、第2期目の総仕上げの年を迎えることとなります。また、春日市にとりましては市制10周年

という記念すべき年でもありますので、決意を新たにして、市政に取り組む所存であります。ご承知のように、国においては、行政再建に関する緊急の課題に対処するため、第2次臨時行政調査会の「行政改革財に関する第1次答申」を最大限に尊重し、行政の合理化、効率化を推進するとともに、財政再建を最優先課題として、速やかに所要の施策を実施に移す基本方針のもとに昭和57年度の国家予算編成が行われました。

(以下2面につづきます)

100億円の大台にのる

当初予算

厳しい財政下、重要施策を推進

- 本号の主な内容 —
- …亀谷市長の57年度施政方針 (1面～6面)
 - …市内12標準地の1月の地価公示 (7面)
 - …小児マヒ予防接種 (8面)
 - …狂犬病予防注射と畜犬登録 (8面)



4.15⁵⁷ No.250

発行・編集 春日市役所市長公室
春日市役所 ☎ (501) 1131

今月は納期

- 軽自動車税
- 国民年金保険料(4月分)
- 市営住宅使用料(4月分)
- 保育所保護者負担金(4月分)

当面の重要案件

(一) 面づくき

その特色は、増税なき財政再建、公債依存体質からの脱却を目的とした国債の1兆8千3百億円減額をはじめ、公共料金の値上げ、所得制限の強化等により、一般会計において49兆6千8百8億円、対前年度当初比6・2%増の編成を見ました。地方財政計画も、国と同一の基調により、借金財政からの脱却を図るため、税の自然増や使用料

不燃物の処理

効率的な新処理方式を

まず、不燃物処理については、ご承知のとおり理立処理をしていますが、理立地も満杯となりつつあり、現行のままでは早晩行き詰ることは明らかなので、新方式による効率的な処理体制の確立を急がなければなりません。

尿 陸 上 処 理 施 設

大野城市と事務組合設け推進

また、し尿処理については、市町村固有事務という観点から公共下水道完備までの補完的処理方法として、し尿陸上処理施設の設置が必要です。

このような現状をふまえて、春日・大野城市による処理施設建設協議会により、施設の規模及び処理方法等を鋭意検討研究をすすめ、これが早期実現を図るため、昭和57年度に春日市と

手数料の引き上げで増収を見込み、歳出についてもゼロシーリングを実施することで大幅な節減合理化が図られたため、収支均衡の計画がなされ、予算規模は47兆5百42億円と昭和56年度計画に比べ、わずか5・6%の伸びとなっています。本市においても、このような地方財政の厳しい現況を十分認識し、徹底した経費の節減と見直しを図り、将来にわたる長期的な健全財政を堅持す

大野城市による一部事務組合を設立し、事業をすすめたいと考えています。

なお、これに必要な施設建設用地の確保に当りましては、現在の埋立用地に隣接する国有地の払い下げについて両市一体となり、早期払い下げ実現に最大の努力を傾注いたします。

火葬場建設問題

政治的配慮もかさねて対処

かねてより、市民皆さまにご心配をおかけしております火葬場の問題についても、謙慮施設という特殊性をふまえ、十分に政治的配慮を重ね、慎重に対処していきたいと考えています。

公園整備と緑化推進

白水大池は総合公園に

つぎに公園整備事業及び緑化推進についてです。健康と文化の公園都市の創造のため、本市においては市域一体的な公園化を目標に公園の整備を図っており、整備が進む果敢春日公園については、総合運動公園として位置づけられています。

るため、各種基金の増額を行い、昭和56年に策定しました第2次基本構想の基に「都市基盤の整備」、「社会福祉の充実」、「教育文化の向上」を市政運営の柱として、重要施策を積極的に推進し、「健康と文化の公園都市」実現に鋭意努力します。つぎに当面する重要案件についての概要を説明いたします。

また、公園都市の核となる白水大池公園については、昭和56年に整備基本計画を策定しました。

この計画は、中の島のアカマツの自然林を生かした「ふるさとの森」を中心として、多目的広場、モニュメント広場、水性植物園、展望広場、外周4キロメートルのパークロード等を配置して、市民に親しまれる総合公園づくりを目指しています。同公園事業は昭和53年度に事業の認可を受けて以来、国庫補助及び都市開発資金の導入により、用地の買収に努めてきましたが、事業完成には長い年月と莫大な事業費を要しますので皆さま方のご理解とご協力をお願いします。

また、白水第2近隣公園についても、用地買収及び遊具施設、植樹等による築造をすすめ整備を促進していきます。

また、緑化推進については、市制5周年記念事業の一環として実施してきました「6万本植樹計画」も着々とその成果をあげています。

さらに、市制10周年記念事業の一環として、街路、公園、緑地、学校等の公共施設を中心に記念植樹を予定いたしています。

「花いっぱい運動」を展開

市制10周年記念植樹も合わせ

また、これに合せ、市民皆さんの協力を得まして、「花いっぱい運動」を全市的に展開することに、一段と濃いのある街づくりをすすめていきたいと考えています。

つぎに情報公開条例制定についてです。

私は、市民参加による市政を基本として行政を推進してきましたが、昨年6月定例市議会において、「市政情報公開条例及び個人情報保護条例の制定」についての請願が採択されたことにともないこれを受けて同年10月に情報公開準備委員会を

足し、以来、先進地視察を重ねて資料を収集し、着々と準備をすすめております。

情報公開事務処理体制づくり

条例制定審議会も設置へ

また、準備委員会に文書管理システムの確立、ファイリング・システムの導入、情報公開とプライバシーの保護、条例制定の4つの専門部会を設置して、鋭意研究を進めてきました。

なお、本年度中に情報公開条例制定審議会の設置並びに事務処理体制の確立を急ぎ、条例制定に努力していきたいと考えております。

都市基盤の整備 について

現人橋 乙金線 立体交差へ

街路の整備

都市の基幹であります街路の整備については、既に一部を供用開始しています現人橋・乙金線をさらに春日惣利地内の用地取得及び建物移転を実施するとともに、国鉄鹿児島本線の立体交差事業についても、春日御供田土地区画整理事業地内に代替用地の取得を合せて行い、事業の一層の促進を図りたいと考えております。

春日・春日原線は春日公園の進入道路に

春日・春日原線については、県施行の春日御供田土地区画整理事業の進捗に合せ、昭和57年度に市施工分の全工程を完了し、春日公園の進入道路として安全円滑な道路交通を確保するものです。また、春日原線についても、既に完了している一の谷土地区画整理事業地内から、主要地方道福岡・早良・大野線に至る間の事業を促進します。また、春日土地区画整理組合施行による土地区画整理事業については、事業の推進に最大の協力をいたします。

光町・原田線の舗装事業を促進

つぎに市道の整備についてです。

日常生活に必要な道路の整備については、生活道路を重点に新設改良工事及び舗装新設工事を実施するとともに、特に、国庫補助事業の光町・原田線については、今後さらに関係者のご理解とご協力を求め、事業を促進したいと考えております。

桜ヶ丘 春日原 昇町分区分

供用区域を拡大

つぎに公共下水道事業についてです。

昭和48年度より着手しました公共下水道事業は、昭和56年度末において、面積で28ヘクタール、普及率約16・5%を整備しています。昭和57年度においては、昇町第一汚水幹線及び小倉汚水幹線の機械的築造を推進し、なお面的整備についても、桜ヶ丘、春日原、昇町の各処理分区分の約50ヘクタールを整備し、供用開始区域の拡大に鋭意努力していきます。

春日排水路工事に着手

雨水排水事業については、昭和49年度から継続事業として整備しています小倉第一雨水幹線並びに昭和57年度より着手する春日原雨水幹線及び上日佐第一雨水幹線を整備し、降雨時における浸水排除に努力していきたいと考えています。防衛施設周辺障害防止対策事業として、昭和50年度より着手してきました小倉排水路工事については、引続き整備を促進し、新たに昭和57年度より春日排水路工事に着手する予定にしています。

須玖地区で南北を2分区

と備成編再地区
再編成地区
地名

つぎに地区再編成と町界・町名・地番の整備についてです。

各地区は自然発生的に組織編成されたものであり、地区の面積規模及び人口の多寡に格差を生じているのが現状です。

このため、地区再編成の整備基準を定め、関係地区と協議を重ねてきたところですが、このたび須玖地区において南北に2分区することになり、昭和57年4月から「須玖北地区」及び「須玖南地区」の発足を見るに至りました。

新町名「若葉台西」がスタート

また、町界・町名・地番の整備についても、ちくし台に引続き2カ年事業として若葉台の整備に着手していますが、市道光町・那珂川線以西の約23ヘクタールについては、昭和57年4月から新町名「若葉台西」として発足する予定です。

今後、市民生活の利便と自治運営の効率化、行政の円滑な運営を図るため、関係地区と十分協議を重ね、地区再編成及び町名地番整備事業を推進していききたいと考えています。

社会福祉の充実 について

ベース前通り等に誘導ブロック増設

まず障害者福祉については、障害者福祉都市の指定と同時に、障害者のための施設の整備を積極的に促進してきましたが、前年に引き続き、ベース前通りに盲人誘導ブロックを設置し、障害者が安心して通行できる道路の環境づくりを図っていきます。

福祉タクシー、福祉電話制度の普及へ

さらに身体障害者の日常生活の利便に供するため、昨年創設いたしました福祉タクシーの基本料金を、並びに福祉電話の設置料及び基本料金を助成し、なお、この制度の普及につとめていきたいと考えています。

ボランティア活動で協力

児童センターのアマ無線教室

つぎに児童福祉についてです。昭和56年度に開設しました児童センターは、児童の健全育成活動の場として大いに活用され、児童福祉向上の役割を十分に果たしていると考えていますが、さらにその内容の充実を図るためアマチュア無線装置を設置し、ボランティア活動による指導者の協力を得て、昭和57年4月から、無線クラブとしての活動開始を予定しています。

春日西小に留守家庭児童クラブ

また、都市児童健全育成事業推進のため、春日

西小学校及び天神山小学校高校区の児童を対象として、春日西小学校に留守家庭児童クラブの開設を予定しています。

高齢者事業団 検討中です

老人福祉

つぎに老人福祉についてです。老人福祉対策として、お年寄りの関心が高い、市独自による老人医療の2歳引き下げ制度については、本年度も堅持することにしていきます。

近年における高齢化社会の到来に対応する高齢者事業団については、事業団設立準備委員会において鋭意検討研究を頂き感謝しています。

なお、これが発足に当たっては、その位置づけ、方途について慎重に対応していききたいと考えています。

毎月の利用者2千500人

また、市民皆さんの想いとくつろぎの場として、昨年開館いたしました老人福祉センター「ナギの木苑」は、施設設備の完備と福祉バスの運行により、利用者数は月平均2千500名におよんでいます。

しかしながら維持管理については、多額の経費を要していますので、今後の運営については皆さん方のご理解を得ながら、改善につとめていきたいと考えています。

教育・文化の向上 について

(仮称) 第4中に着工

春日原小で増築

学校教育施設
地方の時代が強調される今日、地方教育行政の任務は極めて大きいものがあります。

このため、教育文化の向上に一層意を用いて、学校教育、社会教育が相互に連携し、進展していくような教育環境の整備充実を進めてまいります。

昭和57年度における学校教育施設の整備については、中学校生徒の急増に対処し、また、学校規模の適正化を図るため、昭和58年4月開校予定の仮称第4中学校の建設に着手し、小学校については、春日原小学校の3教室の増築を計画しています。

コミュニセン仕上げ急ぐ 外構・備品を整備

つぎに社会教育に関する施設の整備についてです。

社会教育施設
社会教育活動の中心となる施設として、昭和56年度に文化会館第一期工事として建設いたしました。コミュニティーセンターの関連整備事業として外構工事及び備品の整備を図り、市民皆さんの利用に供したいと考えています。

若葉台、ちくし台 日の出町、須玖南

コミュニティー
諸施設

運輸省所管、教育施設等騒音防止対策事業の共同利用施設については、前年度に引き続き、若葉台及びちくし台の両地区に、また、防衛庁所管、防衛施設周辺民生安定施設整備事業のコミュニティー供用施設については、日の出町地区に建設し、さらに、須玖地区分区にともなう地区公民館建設については、公民館類似施設整備補助条例により助成を行い、地域住民のコミュニティーの醸成高揚を図りたいと考えています。

天神山を史蹟公園として整備
文化財の保護についても、特別史蹟水城跡の追

57年度一般会計予算 100億2,097万円 徹底した節減・見直しで

昭和57年度の予算編成に当たっては、緊迫した財政事情に対処するため、最少の経費で最大の効果をあげる経済原則に基づき、徹底した節減と見直しを行うなど健全財政を基調とし、ここに、総額100億2千97万3千円を計上、対前年度当初比では11.2パーセントの増となっています。

加買取を進めるとともに、天神山を新たに史蹟公園として、その整備を図りたいと考えています。

勤労青少年ホームを建設

つぎに社会体育関係施設の整備についてです。勤労青少年の福祉の増進と、日々の余暇を利用し、憩いやスポーツ、レクリエーション、文化教養等、健全な余暇活動の場として、勤労青少年ホームを建設し、青少年の健全育成を図っていききたいと考えています。

春日原小にナイター施設を設置

また、ナイター施設を春日原小学校に設置し、利用者の利便向上を図りたいと考えています。

【歳入予算】の主なものとして、市税収入については、42億6千万円を計上し、対前年度当初比に対する伸び率は16.7%、予算総額に占める構成比率は42%になっております。

また地方交付税19億1千万円をはじめ、国庫支金19億2千6百万円、県支出金3億2千3百万円計上しています。

【歳出予算】人件費、扶助費、公債費等義務的経費の総額は42億6千4百万円であり、その構成率は、42.5%になっています。

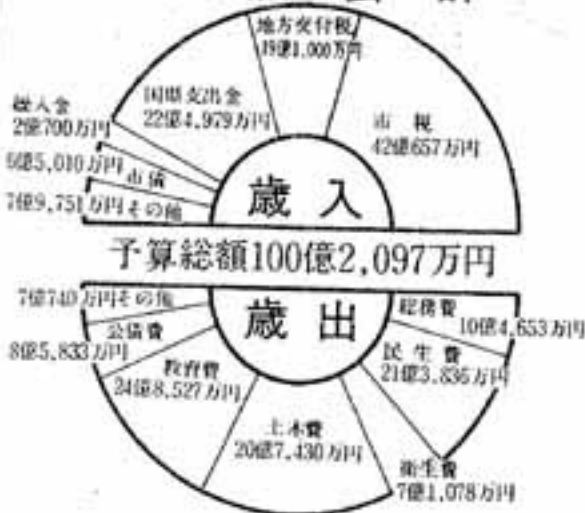
また本市の重点施策であります都市基盤整備の土木費に20億7千4百万円を計上し、その構成比率は20.7%を占めています。

教育文化向上の教育費には、24億8千5百万円を計上、その構成比率は24.8%となっています。

社会福祉充実の民生費に21億3千8百万円を計上し、その構成比率は21.3%となっています。

市報かすが

一般会計



【国民健康保険事業特別会計予算】17億4千7百63万4千円を計上、対前年度当初比5・5%の増となっております。

二承知のとおり、近年における受診率の増加に伴う恒常的な医療費の増高により、極めて厳しい財政状態に立ち至っているのが実態です。

このような現状に鑑み、国保運営協議会にお諮りし、応益分としての均等割および平等割をそれぞれ

国保特別会計



それ5百円アップをお願いするとともに、一般会計から、医療費支給制度の波及分として、4千万円を繰り入れ、事業の健全な運営を図ります。

【都市開発資金事業特別会計】公園整備事業の円滑な推進を図るため昭和53年度に特別会計の導入を行い、白水大池公園の用地の先行取得を図りましたが、本年度からは、元金及び利子の償還に充てるため、予算額は3千3百30万8千円を計上。

下水道特別会計



対前年度当初比50・6%の増となっております。

【下水道特別会計】近年、下水道事業の拡大に伴い、昭和56年度から特別会計として発足し、その予算規模も増嵩の一途にあります。

本年度の予算額も17億6千7百77万3千円を計上、対前年度当初比27・7%の増になっております。そのうち雑入金として、一般会計から3億8千3百万円を措置し、事業の促進を図ってまいります。

春日市テニス連盟会長杯
市民テニス大会
○期日 4月18日(日)
(予備日4月25日(日))
○会場 市民スポーツセンター・
地蔵子公園テニスコート

○対象 春日市民及び市内事業所
勤務者に限る
○種目 男女ともダブルス戦のみ
○参加料 1人100円(当日持参)
○受付 スポーツセンターで、当
日午前8時～9時まで

○連絡先 春日市テニス連盟
☎(市)0254
初心者「卓球教室」受講生
○期日 5月26日(木)～6月25日(金)
毎週水・金10時～12時10回
○会場 市民スポーツセンター

締切 5月19日(木)
申し込み方法などの問い合わせは
☎(市)3234社会体育課へ。
【訂正】3月1日号「春日風土記」の
書き出しの元禄9年(一九六九)は
一六九六年の間違いでした。

加入負担金の改定について

春日新川水道企業団では、新しく水道を利用される方に、加入負担金をいただいておりますが、物価指数等の変動によりまして、昭和57年6月1日から、改定いたします。くわしくは、水道企業団(21)7001工務課まで連絡して下さい。
 (新設工事負担金)量水器径13ミリメートル6万円
 (分譲、賃貸宅地造成負担金)
 量水器径13ミリメートル 7万7千円

南福岡社会保険事務所移転のお知らせ

新庁舎の完成に伴い左記へ移転しました。
 ○移転先 〒815 福岡市南区大字塩原字カイ子610
 (552) 6111

市道NHK外回り線新道に切り替え

市道第181号路線(通称NHK外回り線)は、昨年度の道路改良工事の完了に伴い、4月1日から同路線の一部区間を、図のように旧道として閉鎖し、新設道路に切り替わりましたのでお知らせします。なお、同路線の全面舗装は57年度の子定です。



市内の地価を公示

—12標準地の1月の価格—

春日市内の標準地12カ所の57年1月1日現在の地価が、公示されました。
 この地価公示制度は、毎年1回都市地域で標準的な土地の正常な価格を公示し、公共用地の取得価格の算定基礎や一般土地取引の目安になっていきます。
 この公示地価は、各市役所・町村役場で、どなたでも官報と同じ内容の書類と標準地の位置図をご覧になれます。

(管理課)



標準地の地価と現況

標準地番号	所在地	価格(円/㎡) (56年)	現況と交通施設
7-1	大字春日字下ノ川三番五番	1,030(80)	一般住宅地、4m舗装、水道、春日原駅2.9km
5-1	大字須玖字浦田一七六九番二	1,270(1)	一般住宅地、4m舗装、水道、ガス、春日原駅1.2km
10	ちくし台二丁目二五	80(1)	一般住宅地、4m舗装、水道、ガス、春日原駅3.9km
9	大字須玖字浦田一七六九番二	80(1)	一般住宅地、4m舗装、水道、ガス、春日原駅3.9km
8	大字小倉六八八番六四	85(80)	新興住宅地、4.5m舗装、水道、春日原駅4.5km
7	春日原南町二丁目一番二	80(1)	一般住宅地、4.5m舗装、水道、ガス、南福岡2.0km
6	上白水字池ノ内三一番四	80(1)	一般住宅地、4m舗装、水道、春日原駅1.1km
5	大字上白水字柏田六九〇番二	80(1)	一般住宅地、4m舗装、水道、春日原駅3.4km
4	大字下白水一六〇一番六七	80(1)	新興住宅地、6m舗装、水道、南福岡駅3.9km
3	大字下白水一六〇一番六七	80(1)	分譲住宅地、5m舗装、水道、ガス、下水、南福岡3.8km
2	大字須玖字浦田一七六九番二	80(1)	一般住宅地、4m舗装、水道、春日原駅1.3km
1	千歳町三丁目五七番一外	80(1)	商業地、18m舗装、水道、ガス、春日原駅0.9km
7-1	大字須玖一〇〇番二外	80(1)	一般住宅地、9m舗装、水道、ガス、下水、春日原2.5km

特設人権相談所が、春日市で次の通り開設されます。
みなさんの身近で無理を強いられたり、不当な差別を受けたり、老人、子供、身体の不自由な方で助けられている人などはありませぬか。もし、そんな人があるときは人権擁護委員、または法務局に申し出て下さい。

春日市人権相談所を特設 気軽にお願いください

また、人権問題に限らず、家庭内の問題、相続問題、金銭貸借問題その他はいろいろの問題でお困りの方は、気軽に相談ください。相談は無料で秘密は守られます。
○とき 5月11日(水)
午前10時～午後3時

○場所 中央公民館
○相談員 福岡法務局職員
春日市人権擁護委員 飯田弘
山崎利三、今里治幸の3氏。

小児マヒ予防接種

小児マヒワクチンの投与を地区の公民館で行っています。
【対象】生後3ヵ月～4歳未満
(ただし1歳半までが望ましい)
【回数】春・秋2回(料金)無料
【必要なもの】母子健康手帳と印

労働保険(県所掌分)の更新手続きについて

労働保険の昭和57年度の概算保険料と昭和56年度確定保険料の申告納付手続をさせていただく時期になりました。
つきましては、年度更新手続きにかかる現地説明、受付相談を次のとおり行います。
なお、本年度から光学文字読取装置(OCR)を使用することになり、申告書の様式が全面的に改正されましたので、申告書の記入方法や納付についての事務手続をよく理解していただくため、是非ともこの機会をご利用下さい。

○受付相談日 5月12日・14日
○場 所 福岡市民会館
○受付・時間 10時から15時
30分まで
福岡県雇用保険課
☎(091)1111

乳幼児と母の健康相談

○とき 4月28日(水)
午後1時30分～3時
○ところ 市役所西別館(3階)
命令一室 身体計測・母乳食と食事、育児、家族計画などについて個別指導 (衛生課)

母子手帳交付と妊婦教室
【母子手帳交付】
▽とき・内容 毎週金曜日
午前9時15分～30分 受け付け
午前9時30分～ 健康管理カードなどの説明・健康相談
▽ところ 中央公民館
▽持ってこるもの
印鑑・妊娠届出書・筆記用具
なお、金曜日に都合が悪い人は衛生課にご連絡ください。

生ワクチン投与日程

日 程	会 場
4月13日(水)	春日公民館 桜ヶ丘公民館
14日(木)	下白水公民館 春日公民館
16日(金)	ちくし公民館 須玖公民館
20日(水)	岡本公民館 同本町公民館
21日(木)	千歳町公民館 千歳町公民館

受付時間 午後2時～3時半

妊婦教室日程

期 日	内 容	会 場
5月7日 第1金曜	妊娠の知識・妊娠中の注意	中央公民館 午後1時30分～3時30分
5月14日 第2金曜	お産の準備・お産のはじまり・補助動作・産後の生活	
5月21日 第3金曜	妊娠中の栄養・調理実習	
5月28日 第4金曜	育児用品・赤ちゃんの保育 家族計画	



狂犬病 予防注射

忘れないよう！
飼い犬の登録も

犬の飼い主は狂犬病予防法により年1回の登録をし、年2回(春・秋)狂犬病予防注射を受けさせることが義務づけられています。春季予防注射を次の通り行いますので、犬を制止できる人がロープや鎖などでつないで連れてきてください。
○対象となる犬 生後91日以上
○料金 3260円
○登録料 2100円
内(注射料) 1160円
内(注射料) 1160円

実施日	場 所	時 間	場 所	時 間
5月11日(水)	春日 原	10:00～10:30	桜葉ヶ丘	13:10～13:40
	千歳 町	10:40～11:10	若葉台	13:50～14:20
	小 倉	11:20～11:50	春日	14:30～15:00
5月12日(木)	桜ヶ丘	10:00～10:30	下白水	13:10～13:40
	岡本	10:40～11:10	上白水	13:50～14:20
	須玖	11:20～11:50	井 町	14:30～15:00

●当日会場で不用犬の引き取りも行います。
●会場は混雑しますので、飼い主の住所氏名をノモシておいて下さい。

「妊婦教室」

▽内 容 上記表のとおり
▽参加料 600円(テキスト代ほか)
初回のみ
「食生活改善教室」を
開きます

▽とき 5月1～58年3月まで
毎月1回(第1水曜日)

▽ところ 市役所西別館
▽対象者 市内居住の婦人
▽参加料 1千円(実習費)
▽申し込み 市役所衛生課
☎(091)1131

▽締め切り 4月30日

春日宝町郵便局は飯局舎で

春日宝町郵便局は局舎工事のため左記飯局舎で業務を行います。
○飯局舎 宝町4丁目6番地
舟屋駐車場北側
☎(091)2949

○期間 4月25日から11月末まで

4月の水道修理当番店

4月1日(水)～4月30日(木)
中原工務店(091)14000
漏水、修理等については右の業者か、春日純河川水道企業団(091)7001に連絡ください。